

壁画の色塗り励む

静岡大学生と地元有志生徒

30人が2日間仕上げ作業



東伊豆町役場駐車場

静岡大地域創造学環
の学生と、東伊豆町の
有志生徒らは29、30の
両日、同町稲取で町役
場駐車場の壁画をリニ
ューアルするための色



塗り作業に励んだ。11月23日に総仕上げをし、壁に設置する。阿部耕也教授率いる同学環のフィールドワークを指示された色で塗り、ほぼ仕上げた。雨風にさらされて劣化した旧壁画を刷新しようと、7月から準備を進めてきた。新作壁画には「キンメダイ」「雛(ひな)のつるし飾り」「細野高原のススキやバラグライダー」「伊豆アニマルキングダム」のホワイトタイガー」など、稲取の象徴的なモチーフを描いた。縦約1・8メートル、横約6・5メートルの大型作品となる。

り、ほぼ仕上げた。雨風にさらされて劣化した旧壁画を刷新しようと、7月から準備を進めてきた。新作壁画には「キンメダイ」「雛(ひな)のつるし飾り」「細野高原のススキやバラグライダー」「伊豆アニマルキングダム」のホワイトタイガー」など、稲取の象徴的なモチーフを描いた。縦約1・8メートル、横約6・5メートルの大型作品となる。

下絵のデザインを担当した同学環3年の石田百香さんは「観光客の方には稲取にさらに興味を持ってもらえる

壁画の色塗りに励む参加者―東伊豆町稲取の町商工会館駐車場所

ように、住民の皆さんには稲取の魅力を再発見するきっかけになればうれしい」と話す。